

報道関係各位

2025年4月7日

「ものづくりを通じて広く社会に貢献する」証券コード：6167

## 2025年度 精密工学会 春季大会に参加 ～超精密加工製品を展示、および企業賞を贈呈～

超硬合金製耐摩耗工具・金型製造の国内トップシェア、富士ダイス株式会社は、3月17日(月)～3月19日(水)に千葉工業大学にて開催された「2025年度 精密工学会 春季大会」に参加しました。

当社は公益社団法人精密工学会主催の「2024年度(第8回)精密工学会ものづくり賞」において「最優秀賞」を受賞し、昨年9月に開催された「2024年度 精密工学会 秋季大会」にて受賞記念講演を行っています。今回の春季大会では、「先端技術パネル・機器展示会」に出展し、学生発表への企業賞を贈呈いたしました。

### ◆先端技術パネル・機器展示会にて、超精密加工製品を展示◆

当社は、開発スピードの加速を目指し、2023年11月に郡山製造所に先端加工開発部を新設、生産現場と技術開発部門の連携を推進し、AI用データサーバー等に用いられる次世代光通信向けコネクタ用金型などをターゲットに新製品を開発しています。今回の展示では、先端加工開発部の加工技術の紹介として、超精密加工製品や電着砥石を展示しました。



【当社ブースと展示した超精密加工製品や電着砥石】

### ◆「学生と企業のつどい」にて学生発表への企業賞を贈呈◆

今大会では、「人材の交流の場」として「学生と企業のつどい(懇親会)」が開催されました。懇親会では、学生研究発表(ポスター発表)に参加した学生を対象に企業賞の贈呈式が行われ、当社も「富士ダイス賞」を贈呈いたしました。



【富士ダイス賞を受賞した摂南大学 修士1年 豊岡 浩太さん(左)】

### ◆学生向け参加のランチョンセミナーにて講演◆

また、今大会では、参加した学生の希望者が昼食を取りながらセミナーを聴講する「ランチョンセミナー」が開催されました。当社もランチョンセミナーに参加し、約 50 名の学生を前に人事担当と先端加工開発部長が講演し、当社の特長や技術力をアピールいたしました。



【ランチョンセミナーでの講演の様子】

当社は、長期的成長を担うコア技術である「粉末冶金技術」と「超精密加工技術」を基に、ものづくりを通じて広く社会に貢献するべく、今後も教育機関・研究機関との交流を促進してまいります。

### ◆富士ダイス株式会社について◆

当社は、創業 75 年、超硬合金製工具・金型メーカーです。素材開発力・精密加工技術に強みを持ち、国内のみならず海外 2 か国に生産拠点を展開し、国内トップシェアを誇っています。販売は直販体制を取り、お客様の個別のニーズに応じて、原料粉末の調製から、焼結、機械加工、製品検査まで一貫生産体制で、グループ全体で幅広い業種の約 3,000 社とお取引引きさせていただいています。

詳細はこちら (<https://www.fujidie.co.jp/>) をご覧ください。

【報道機関からのお問い合わせ先】

富士ダイス株式会社 企画部

TEL : 03-3759-7183

E-Mail : [prir.common@fujidie.co.jp](mailto:prir.common@fujidie.co.jp)